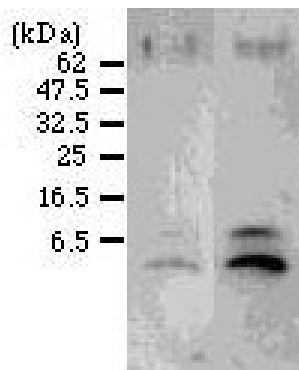


## 抗ヒト S14G-Humanin ポリクローナル抗体

ヒューマニン (Humanin,HN) はアルツハイマー病 (AD) における神経細胞死を抑制する新規の細胞死拮抗因子です。HN は AD に関する細胞死侵害因子 (家族性 AD 原因遺伝子、アミロイド など) 全てに細胞死抑制を示し、他の神経変性原因遺伝子変異体や抗がん剤による細胞死には無効です。HN は、細胞死拮抗作用の AD に対する高い特異性に加え、24 残基の短鎖ペプチドであることから、AD の根治的治療薬のリードとして注目されています。

本抗体は、天然型 HN との反応性が低いのに対し、活性増強型 HN と考えられる第 14 番目の Ser を Gly に置換した S14G-HN ペプチドを、ウェスタンブロットングでより特異的に検出できます。HN の研究のみならず AD の病態解明と治療法の確立にも重要な役割を果たすと期待されます。

容量	25 $\mu$ g (100 $\mu$ L/vial)
形状	ウサギポリクローナル抗体 0.25mg/mL、凍結品
バッファー	PBS [2% ブロックエース (安定化蛋白)、0.1% proclin 含有]
保管方法	- 20 以下 抗体を低濃度にて冷蔵保管されますと、失活する恐れがあります。 融解後は 4 で保存し、お早めにご使用下さい。 また凍結融解を繰り返すことは避けて下さい。
製造方法	ヒト S14G-Humanin の部分ペプチド免疫して得られたウサギの抗血清より、ペプチドアフィニティーカラムにて精製。
使用濃度	ウェスタンブロットング: 0.1 $\mu$ g/mL



### ウェスタンブロットング

Sample : 各 100pmol/lane

Humanin ペプチド

14 番目の Ser を Gly に置換した Humanin ペプチド

提供:

慶應義塾大学 医学部 薬理学教室

西本 征央 先生

橋本 祐一 先生

## 抗ヒト S14G-Humanin ポリクローナル抗体

### 【参考文献】

1. Hashimoto Y, et al. :Proc. Natl. Acad. Sci. USA ,2001,98,6336-41
2. Hashimoto Y, et al. :Biochem. Biophys. Res. Commun. 2001,283,460-468
3. Hashimoto Y, et al. :J.Neurosci.2001,21,9235-9245
4. Tajima H, et al. :Neurosci. Lett. 2002,324:227-31
5. Terashita K, et al. :J Neurochem. 2003 Jun;85(6)1521-38

製造元

 **株式会社トランスジェニック**

〒650-0047 兵庫県神戸市中央区港島南町 7-1-14

TEL: 078-306-0295 FAX:078-306-0296

URL:<http://www.transgenic.co.jp> techstaff@transgenic.co.jp